

<第4回あいんこ祭 今年も盛り上がりました!!>

9月5日、雨の谷間の好天に恵まれ、第4回ありんこ祭を盛大に行うことができました。祭の前に近隣の皆様へご挨拶に伺った際には、「今年もこの時期が来たね」と声を掛けて下さった方もいらっしゃったそうです。

今年も地域のボランティアの皆様のご協力で焼きそば・焼き鳥・フランクフルト・かき氷・飲み物などの模擬店を出したところ、一番初めに売り切れた焼き鳥店で来場された方が「もっと食べたい!!」と言って下さるほど好評でした。また家族会の方が恒例の「わんこ麺」と、新たに「味噌田楽」を提供して下さい、こちらも大行列ができていました。ステージではハワイアン生バンド演奏と、それに合わせて素敵なフラダンスを披露していただいたり、小田原囃子のお祭らしい音色で盛り上げていただきました。ありんこホームの利用者は手話ソング「ありんこホームの歌」を披露し、最後に参加者みんなで炭坑節と、きよしのズンドコ節を踊って、素敵な笑顔で祭の終わりを迎えました。

皆様に助けられて無事にありんこ祭を終えることができ、ありんこホームは本当に大勢の方に支えられているのだと改めて実感致しました。ご協力頂いた皆様ありがとうございました。

【ご協力いただいた個人・団体の皆様】*順不同、敬称略

新玉地区ボランティア会、下府中地区ボランティア会、下府中地区民生委員児童委員協議会障害者部会、アリとキリギリス、Holo Holo 朝市実行委員会、モアナエコーズ、風祭フラガールズ、小田原囃子保存会「夢」、国際医療福祉大学学生、小田原短期大学学生、平塚養護学校教員、社会福祉法人明星会竹の子学園、(有)森木材、石井電機、鴨宮五区自治会、ありんこホーム家族会



各模擬店では行列が出来るほどの大盛況



祭の雰囲気盛り上げて下さった
小田原囃子「夢」のみなさん



衆議院議員牧島かれん氏・県会議員守屋てるひこ氏



参加者全員でありんこ恒例の
きよしのズンドコ節で締めくくり



華やかなフラダンス



ありがとうございました

指定共同生活援助事業所（障害者グループホーム）

ありんこホーム すまいる 平成27年10月1日 開設!!

特定非営利活動法人おだわら虹の会が念願のグループホームを開設いたしました。2年前に、ありんこホーム利用者のご家族から「わが子の将来のためにグループホームを作り、その運営をおだわら虹の会に託したい」というお話があり、そこから開設準備が始まりました。毎月1回オーナー（建築主）と法人の担当者とのミーティングを重ね、関係機関への相談や既に事業を行っているところを見学したり、グループホームの研修会に参加させていただくなど、多くの時間を費やす中で、たくさんの人との新たな繋がりを作ることができました。9月に入ってからは、1日に神奈川県に指定申請手続きを行い、12日に内覧会、18日に内部研修、27日を中心に入居者の引越しを終えることができました。これまでも、本当に多くの方に支えられてきましたが、何と云っても開設場所の富士見地区の皆様のお支えがその最たるものです。自治会、民生委員、ボランティアの皆様など直接・間接に今後とも関わっていただき、法人の理念である「地域の中で、地域と共に」を体現できるよう私達も努力を惜しまぬつもりです。「ありんこホーム すまいる」も日中活動を支援している3箇所のありんこホーム同様、入居者一人ひとりが主体となりそれぞれの個性を輝かせ、そして入居者も援助者も心と体が健康であるように事業運営を行っていく所存です。これまでの関係者の皆様のご支援に深く感謝をいたしますと共に、改めてなお一層のご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



支え合いを大事に！～第3ありんこホーム～

第3ありんこホームは地域活動支援センターとして、地域の方やボランティアの方々に支えられて日々、仕事に励んでいます。

1日の流れとして帯たみや軸圧の下請けの作業をし、それらが終わり次第自主製品の製作に取り掛かります。更に天気の良い日には屋外でアルミ缶潰しなども行います。また、小田原市からの委託を受け、生ごみ堆肥化用段ボールコンポスト基材作り、紙ごみ用新聞袋作り、レアメタル（小型家電リサイクル基板取り出し）作業に取り組んでいます。その他には着物解き、季節に応じて、

にんにくの皮むき、しその葉もぎを行い、施設外就労として小田原鋳物研究所に通っている利用者は風鈴磨きを行なっています。

玄関先では「ありんこミニショップ」を設置し、ありんこの自主製品をはじめ季節の野菜や果物、古着、一品物等を販売しており、地域の方たちの憩いの場としての役割も果たしています。

また、有志の方々のご指導の下、デコパージュ石鹸、和服地のリメイク製品、パッチワーク製品の製作・販売も行っています。

忙しい中でも、仲間同士が助け合い、教え合い、気遣ったりと、仲間を大切にしている様子が見受けられる第3ありんこホームです。



～もしもの時に備えて～ 各事業所の取り組み

第1ありんこでは“全国防災の日”（神奈川県では「シエクアウトと呼称」）9月1日に、関東圏に大地震が生じたとの想定で、保身から避難までの一連の訓練を実施しました。利用者13名、職員3名で保身・避難誘導・情報収集・避難e t c 基本的な事項につき再確認（認識）しました。

第2ありんこホームでは、10月24日(土)(8:10~11:00)に二川自治会連合会の防災訓練に、参加させて頂くことになりました。「足柄第一公園」（ありんこのすぐ裏にあります）に集合し、それから足柄小学校に向かいます。小学校では情報伝達訓練、応急救護訓練のほか、消防団のポンプ操作の見学なども予定されています。参加者全員で、しっかり訓練受けてきます。

第3ありんこでは9月1日の防災の日に、地震が起きたとの想定で訓練を行いました。11時に「地震だあ!!!」の声の後、職員の掛け声に従って頭を防御、その後机の下に潜るなど安全を確保。参加者はとてもスムーズに訓練を行うことが出来ました。もしもの時もこのように命を第1に守りたいと思います。

賛助会員募集!

賛助会費（1年）

1) 個人：1口 2,000円（1口以上）

2) 法人・団体：1口 5,000円（1口以上）

お気持ちのある方は各事業所までご連絡ください。よろしく願いいたします。

※ 振込先 郵便局 通常貯金

記号 10270 番号 15932091

名前 トクヒ) オダワラニジノカイ